

ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

AI 時代、“通信”がボトルネックになる!? 社会を支える光ファイバ研究の最前線

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：田口順一)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>



OTEMON VIEW 人気記事ランキング

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

ニュースを教育・研究の視点から

生成 AI、動画配信、クラウド、自動運転などのサービスの裏側では、かつてない量のデータが血流のように世界を行き交っています。そして、そのネットワークを支え、“情報の血液”を巡らせているのが、光ファイバ通信です。今回は「AI 時代の光通信」について、40 年以上にわたり光通信工学を研究してきた久保田寛和先生による解説です。

(以下は主なポイント)

光ファイバは、なぜ世界を変えたのか

- 同軸ケーブルの限界から光ファイバ開発へ
- 日本が支えた「光通信革命」

AI 時代における光通信の現在地

- 「通信」が AI 処理の性能を左右する
- 日本の「IOWN 構想」がめざすもの
- 光の通り道を増やす、マルチコアファイバの登場

光速に迫る、中空光ファイバへの挑戦

- 中空コアファイバとは何か？
 - AI 時代に求められる“速度”と“容量”の両立へ
- 日本の光通信の勝負ポイント**

記事本体：<https://newsmedia.otemon.ac.jp/3869/>



記事のイメージ

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL : 072-665-9166 織田・所